



谷原小だより

平成 26 年 10 月 2 日
練馬区立谷原小学校
校長 鈴木 英明

★秋の深まりとともに

校長 鈴木 英明

長期予報よりも早く残暑も過ぎ、過ごしやすい季節を迎えました。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋などと言われます。また、1学期から2学期への区切りの時期でもあります。本校においても心機一転、教育活動を充実させ、子供たちの成長に弾みがつけられればと考えております。

教室を回っていると、どのクラスでも子供たちが熱心に学習へ取り組んでいる姿が見られます。意欲を高めながら学習を理解し、子供たちなりに問題を解決し、友達同士で認め合っていく様子を大変うれしく感じます。また、7月にご協力いただきました学校評価のための保護者アンケートも「概ねよい」という評価をいただくことができました。このことも今後の励みとし、より子供たちが成長できるよう、授業改善を進めながら、じっくりと日々の学習に取り組んでいきます。

さて、1学期終業時に子供たちは通知表を家庭へ持ち返ります。通知表は学校での学習や生活の様子を記したのですが、小学校教育では、特に気にかけて指導しなければならないこととして、「基礎的な知識及び技能の習得」、「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」と学校教育法が定めています。

そして、通知表の学習の記録の欄には、これらの観点から見たお子さんの状況が記されています。評価が「よかった、悪かった」とだけ見るのではなく、どの教科のどんな学力において子供が力を発揮したのか、成果を上げたのか等と、子供の努力の様子をご確認ください。また、生活の記録には、基本的な生活習慣、人との関わり方等を記しています。生活の状況は学習面での意欲や成果につながる大切な要素ですので、併せてご確認ください。

以前も「人間はほめることで伸びていく」ということを記しましたが、たくさん褒められた子供は、人の良さにも気付き、人を認める子供に育っていくものではないでしょうか。通知表も褒めることの一つのきっかけとし、学校生活について子供と会話を交わす機会、学習面・生活面のよさを励ます機会にさせていただきたいと考えています。

話は変わりますが、例年に比べ、子供が犯罪に巻き込まれたり、命を失ったりという事件が多いと感じています。本校においては、9月19日に光が丘警察署の方々を講師として、セーフティ教室を実施し、「犯罪の被害者や加害者にならない」という学習しました。協議会では、学校外での生活においては、家庭での見守り、地域での見守りが欠かせないものであるという警察からの話もありました。学校では、自分の身を守るための教育をより一層重視して行っています。ご家庭でも、折にふれ、安全について話し合ったり、放課後の過ごし方のルールを決めたりする等、子供たちが犯罪等に巻き込まれないよう身を守る指導や見守る体制づくりをお願いします。気になることがあれば、学校にも相談をいただければ幸いです。

教室だより（各学年・専科より）

1年生 谷原小の主とのふれあい体験

9月より、生活科「なかよくなるろう」の学習で、職員室前の鶏小屋にいるコッコちゃんとのふれあい体験をしています。このコッコちゃんですが、驚くことに十年以上谷原小にいるのだそうです。一坪ほどの小屋の中でずっと谷原小の子供たちや学校の歩みを見続けてきたことになります。この体験を通して、
○だっこすると気分も心もいい気持ちでした。
○だくと暖かくて自分も暖かくなりました。
○ふわふわで寝ちゃいそうでした。
○始めは怖かったけど、コッコちゃんを好きになりました。
など、学校の主のようなコッコちゃんとのふれあいを十分に楽しんでいました。

2年生

1年生の生活科では学校で働く身近な人々について学習しました。2年生ではその目を校外へも広げ、郵便局や駅で働く人やその仕事について学習します。先日、3クラスが「練馬高野台郵便局」「高松郵便局」「谷原郵便局」の3つの郵便局に分かれて見学にいきました。それぞれの郵便局のポストの収集時刻に合わせて出かけ、前もって書いておいた「お手紙」をポストに投函して収集車を待つ姿は、とってもとってもかわいかったです。「生まれて初めてポストの中をみたよ。」という子どもも多く、局長さんや収集車の運転手さんのお話に熱心に聞き入っていました。10月には駅で働く人について学習し、実際に自分で切符を買って電車に乗る体験もする予定です。教科書の文や写真ではなく、自分の目で体験する学習は教室では得られないたくさんものを心に残してくれることでしょう。

3年生

3年生は総合的な学習の時間で練馬大根を育てています。練馬大根はふつうの大根より細長く地中に伸びるため、栽培に手間がかかります。味は辛みが強く、たくわん漬けの材料として親しまれてきました。一時期は栽培する農家が減っていましたが、近年になって見直され、生産量が増えてきています。

9月に種をまき、先日間引きの作業をしました。間引きした葉を持ち帰り、調理してもらった子もいました。今後は12月に収穫し、たくわん漬けを作る予定です。大きな大根に育つよう、みんなで世話をしていきます。

練馬大根について学習することで、練馬区の農業についてだけでなく、歴史の一端に触れることができたいと思っています。これからも、体験を通して様々な学習をしていきます。

4年生

朝晩は涼しく、秋が深まり、1学期も残り2週間となりました。この半年間、4年生は、上級生として兄弟学年である2年生をリードしたり、自分たちで進んで行動したりする場面が増えており、子供たちの成長を日々感じています。

先日の総合的な学習の時間では、光が丘消防署の方に来ていただき消防学習を行いました。練馬区内の火災件数や火災の原因、消防隊が出動する仕組みなど、消防署の働きについて大変貴重なお話をいただきました。また、実際にはしご車の仕組みを見たり、防火服を着用したりするなど体験的に活動する場面もありました。4年生になり、ただ話に耳を傾けるのではなく、聞いたことをメモして、これからの学習に生かそうしている姿を見ることもできました。実りある消防学習になったと思います。

2学期は、学芸会をはじめ社会科見学など多くの行事があります。高学年になることを意識させながら、よりよい学校生活を送れるよう指導していきたいと思っています。

5年生

いよいよ移動教室です！！各学級、各係で相談を重ね、準備が整ってきました。多少の不安を抱えながらも、どの子も期待でいっぱいです。普段の教室ではできない経験をし、たくさん楽しい思い出報告ができるよう安全に元気に行ってきたと思います。子供たちの大きな成長を楽しみにしててください。

そんな移動教室の準備の合間をぬって、連合音楽会の練習も始まりました。合奏の担当楽器も決まり張り切って練習に取り組んでいます。「必要のない楽器はありません。」八田先生のその言葉通り、みんなの音を合わせて、作り上げる経験はこの後の学芸会にもつながっていくことと思います。

その後も、新1年生の就学時健診のお手伝いや全校遠足と5年生の活躍する場が多い10月です。しっかりと自信をもって一つ一つ取り組んでいけるように、指導していきたいと思っています。ご家庭でも支援をよろしくお願いします。

6年生

2週間ほどで1学期が終わります。夏休み前までは、入学式の準備・一年生世話から始まり、運動会・体力テスト谷原つ子祭り移動教室・救命救急講習と1ヶ月に2つずつの行事をこなしてきた6年生でしたが、9月からはじっくりと学習に取り組み、6年間の学習の積み重ねを実感しているところです。1学期が終わるとこの節目に、自分の学習について振り返り、自分の生活習慣を見直したり、学習習慣や定着を見直したりします。

また、月末に予定されている全校遠足に向けての活動も行っていきます。移動教室の時に、かわいいてる坊主をプレゼントしてくれたペアの一年生と一緒に、光が丘公園に行き、一緒に遊んだりお弁当を食べたりして楽しみます。6年生のみんなは、自分が楽しいより、一年生が楽しそうにしてくれる事を生きがいにがんばっています。悲しそうにしていたり、わがままを言っても（大人以上に）根気よく話を聞き、何とかなだめてくれる子たちです。ますます一年生との絆が深まる全校遠足が楽しみです。

生活経験と理科の学習

6年生になつての最初の学習は「ものの燃え方」です。さすが6年生ともなると、酸素や二酸化炭素の性質などがでてきて、内容が難しくなってきます。ところが、実際には、4年生の「マッチの擦り方」の復習から入ります。5年生の学習ではマッチを使用しません。なので、「こわい」「できない」「無理」というような声があちこちから上がるのを押さえ、全員が正しくできるかを確認していきます。日常生活でマッチを使う機会などほとんどない現在、火や炎の危険を知り、安全な扱いに慣れてこそその学習だと思うからです。学習を終える頃には、大げさに言う「人類として火を使えるようになった、炎の仕組みを知った」というような自信がどの子の表情からも見られるようになります。学習内容を習得するのも大事ですが、こういった自信がこれからの力になるのでは、と感じさせられました。

5年生は春から秋にかけて、植物の発芽・成長・結実にどのような条件が必要なのかを調べます。実験を行いながら学びますが、ノートを整理してまとめ、理解していくことも重要になる学習です。学校では1年生でアサガオ、2年生でトマト（ミニトマト）を生活科の時間に育て、観察します。その経験を理科の目で振り返る活動ではないか、との頃思うようになりました。アサガオに水をよくやり、大切に育てた児童は発芽や成長に水が必要なことを経験的に理解しています。間引きをしたり肥料を与えたことを覚えている児童は、大きく丈夫な植物を育てるには日光や肥料が関係することを実感します。学校での栽培活動はもとより、家で育てたり、身近な植物に目を向けたりしている児童は、ノートをまとめながら、様々な経験を思い出して、結びつけているのではないかと感じました。

教科の学習とともに、児童の日常生活を豊かにしていくことを心がけなければいけないと改めて感じる毎日です。

理科 高瀬 幸恵

10月、11月はじめの行事予定

1日(水) 都民の日(授業はありません)	23日(木) 仲良し給食
2日(木) 安全指導	PTA学級委行事
3日(金) 美化日	24日(金) 6年本の探検ラリー
6日(月) 委員会(前期最終) 避難訓練	午前授業(下石小 研究発表)
7日(火) 5年軽井沢移動教室前日検診	27日(月) クラブ活動
8日(水) 5年軽井沢移動教室(~10日)	28日(火) 5年連合音楽会AM
9日(木) 給食体験会	29日(水) 午前授業(研究発表会参加)
3年社会科(スーパー)見学	30日(木) 就学時検診(5年生参加)
11日(土) 学校公開日 3時間授業	5年生以外は3校時給食後下校
14日(火) 健康の日	31日(金) 全校遠足(予備日 11/7)
16日(木) 2年生活科見学(石神井公園)	
17日(金) 1学期終業式 6校時なし	— 11月 —
19日(日) 応援団まつり	4日(火) 美化日
20日(月) 2学期始業式 委員会(後期)始	5日(水) 避難訓練 健康の日
21日(火) クラーク高校交流公演	6年生起震車体験
22日(水) 午前授業(教育会研究日)	6日(木) 安全指導

校内研究から

研究推進委員会

去る9月24日(金)に体育の実技研修を行いました。教育委員会教育指導課の片山伸哉指導主事の指導の下、走・跳の運動と体づくり運動の指導法について研修を深めました。

走・跳の運動では、小型ハードルをリズムよく跳び越して走るためにはどうすればよいか、ハードルの間隔や歩数を変えて試し、よりよい動きに気付かせたり考えさせたりする指導法を学びました。

実際に運動してみると、ハードルの間隔や歩数によって跳びやすさや跳んだときの感覚がずいぶん違うことを実感しました。

体づくり運動では、様々な道具を使った運動の方法を教わり、実際に試してみました。意外な難しさや楽しさを発見することができました。

このように、実技研修では子どもの視点で授業を考えることができます。今後の指導計画や授業作りにつなげていきたいと思えます。

通知表『のびゆく芽』について

教務部

一学期がもう少しで終了します。4月からの学習の様子、生活の様子を通知表『のびゆく芽』にてお知らせをします。

谷原小学校では、各教科は観点別で3段階評価（1年生前期は2段階評価）、生活は7観点で3段階評価（1年生前期は2段階評価）を行っています。いずれの評価もそれぞれの観点で十分に達成されていれば「よい」、その中でも特に抜き出て良い場合は「たいへんよい」がつきます。反対に目標とする段階に達していない場合は、「がんばろう」がついていますので、二学期からの学習、生活に生かしていただければと思います。

通知表『のびゆく芽』は10月17日（金）終業式の日にお子様にお渡しします。土日ははさんで20日（月）から二学期が始まりますので、ご家庭でご覧いただきましたら、一学期通知表はご家庭で大切に保管し、クリアファイルは担任にご返却ください。また、祖父母に見せたり、受験等に使用されたりする場合は、コピーをとってお使いください。

安全は…

19日（金）にセーフティ教室が行われました。光が丘警察署の協力を得て、低学年と高学年に分かれて「安全」について学びました。

当日は、光が丘警察署からスクールサポーター、少年係の刑事さん、交通課の方にも来校してもらい、低学年は不審者への対応と自転車の安全な乗り方、高学年は万引き防止、情報機器の使い方、薬物乱用防止について学びました。

当日映された低学年向けのDVDの中で、不審者が「可愛い猫がいるんだけど、見に行かない」と話しかけた場面がありました。なんと前日（18日）に光が丘で不審者が話しかけた言葉と同じでした。映像として見るのではなく、自分だったらどうするかという視点で、対処の仕方（当日学校では指導しました）をご家庭でも話題にしてもらえたらと思います。

高学年では、友人関係の中で断れずに万引きをした子の話と個人情報を書き込んだために被害に遭った子の話をDVDで見ました。いずれも実話をもとにしたものですので、どの子も真剣に見ました。子供が、「私はしない」と考えていても踏み越えてしまうかもしれない時があるかもしれません。大人として子供が自分で断るなど、踏みとどまる強い意志を育てていかななくてはなりません。学校では指導を続けていきますが、ご家庭でもご指導をお願いします。

おめでとうございます

お知らせが遅くなりましたが、夏季休業日中に2件おめでたいことがありました。ご報告をさせていただきます。

- 音楽産休中 後藤実穂教諭が7月20日に男児（英那 えな君）を出産しました。
- 3年3組 表良子主任教諭が結婚しました。9月より池田姓を使用しています。